

令和2年度 指定管理者評価結果票

所 管 課	健康福祉部障害福祉課
評価対象期間	R2.4.1 ~ R3.3.31

1 基本情報

施設概要	名 称	岐阜県立サニーヒルズみずなみ
	所在地	瑞浪市陶町猿爪657-34
指定管理者	名 称	社会福祉法人岐阜県福祉事業団
	構 成 員	—
	所在地	岐阜市下奈良2丁目2番1号
	指定期間	H28.4.1 ~ R3.3.31
指定管理業務の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律(平成17年法律第123号)(以下「障害者総合支援法」という。)第5条第11項の規定により、身体障害者につき施設入所支援を行うとともに、施設入所支援以外の施設障害福祉サービスを行う業務。 ・障害者総合支援法第5条第8項に規定する短期入所(精神保健及び精神障害者福祉に関する法律第5条に規定する精神障害者に係るものを除く。)を行う業務。 ・施設の管理に関すること。 ・その他仕様書に定めること。 	

2 利用状況を把握するための指標

指標	利用者数 (単位:人)
H30	1,899
R1	1,839
R2	1,367

3 令和2年度の収支状況

(単位:千円)

収 入 計	303,024
利用料金	291,942
指定管理料	0
そ の 他	11,082
支 出 計	286,301
人 件 費	204,733
施設管理費	18,152
そ の 他	63,416
差 引	16,723
納 付 金	—

4 前年度の評価員会議の主な意見及び対応

前年度の評価員会議の主な意見	対応状況
・さらに利用者・家族との情報の共有に努め、支援計画を充実させていくことを期待したい。	・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、家族会の中止や面会の自粛等の制限を行っているところですが、必要な情報や利用者の状況について、書面や電話連絡で随時報告し、共有に努めております。引き続き利用者の状況をはじめ、必要な情報共有に努めていきます。
・職員のスキルアップを図るためのさらなる研修に取り組まれることを期待する。	・年間計画の研修に沿って、職員のスキルアップに必要な研修について、経験の浅い職員が多いことから、自主研修(サニーヒル学び塾)を含め積極的に実施していきます。今後は外部研修(リモート研修も活用)についても積極的に参加していきます。

5 評価員会議による評価結果

評価項目	評価点 (平均点)	評価員の主な意見
管理基準の充足状況	3.6	<ul style="list-style-type: none"> 各事業の実施にあたって、利用者に配慮した新型コロナウイルス感染対策に努められたこと コロナ禍、様々な自粛・行動制限などが求められる中、理念の「真心ある支援」が改めて試されることになり、またそうした取り組みがみられたこと コロナ禍において、創意工夫した活動に取り組まれていること
設置目的の充足状況	3.8	<ul style="list-style-type: none"> 各種研修による人材の育成に努められたこと 介護浴槽の導入によって利用者の快適な入浴につながったこと 新規入所がなく、空所が続いていることについて、コロナ禍も含めて身障入所施設の在り方を分析されたい
公共性の確保の状況	3.8	<ul style="list-style-type: none"> 利用者一人一人のニーズの把握に努められたこと 防災対策において地域住民とのさらなる連携に努めてほしい 転倒、転落事故による負傷の報告があるが、職員体制、利用者のプライバシー、身体拘束の問題から、再考する必要があるのではないかと
経営状況	3.8	<ul style="list-style-type: none"> コロナ感染症が拡大する中、感染防止対策に費用を費やした。経営に大きな影響はみられない 利用者の減少への対応策について検討を進めること
派生的効果	3.6	<ul style="list-style-type: none"> 利用者の生活を豊かにする活動を支えるボランティアの育成について、実績となる指標を検討すること 感染対策を徹底し、実習など一部受け入れを行ったが、地域交流やボランティアの受け入れは制限したこと

<評価基準>

5	定書等に定める水準を上回る管理運営がなされており、かつ特筆すべき実績・成果を上げている
4	協定書等に定める水準を上回る管理運営がなされている
3	協定書等に基づき、適切な管理運営がなされている
2	協定書等に基づき、概ね適切な管理運営がなされているが、一部に更なる工夫や改善を要する
1	改善を要する

6 県による評価結果

最終評価	評価の考え方
A	<ul style="list-style-type: none"> 協定書に定めるサービス水準を満たし、適切に管理されている。 各事業の実施にあたって、利用者に配慮した新型コロナウイルス感染対策に努めている。 コロナ禍、様々な自粛・行動制限などが求められる中、理念の「真心ある支援」が改めて試されることになり、またそうした取り組みがみられた。 各種研修による人材の育成に努めている。 介護浴槽の導入によって利用者の快適な入浴につながった。

<評価基準>

S	優れた管理運営がなされており、かつ十分な実績・成果を上げている
A	優れた管理運営がなされている
B	適正な管理運営がなされている
C	改善を要する